

“Choro Club” おおたか静流 memorial

笹子重治 guitar

秋岡 欧 Bandolim

沢田穠治 contrabass

2022 12月25日 (日)

開場 14:30

開演 15:00

(2ステージ入替無) (1drink=600)

MC=3700+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



秋岡 欧

1958年、東京都目黒区生まれ。バンドリン（ブラジリアン・マンドリン）をはじめ、ブラジル系弦楽器を中心とした演奏家、作・編曲家。89年、笹子重治（ギター）、沢田穠治（コントラバス）と「ショーロクラブ」を結成。同グループでの演奏、作・編曲、プロデュース活動のほか、故ギリエルミ・デ・プリート、ミウーシャ、ゼリア・ダウンカンといった個性派ブラジル人ミュージシャンはもとより、国内外の多様なアーティストとも共演多数。主なレコーディング参加作品も中国映画「青い嵐」（93年東京国際映画祭グランプリ作品）、相米慎二監督遺作「風花」、呉美保監督・脚本「オカンの嫁入り」、連続テレビ小説「あまちゃん」等のサウンド・トラックからロック、ポップス、コンテンポラリー、ワールド・ミュージックにいたるまで、ジャンルの壁を越えて多岐にわたる。

笹子重治

比類ないアンサンブル力、美しい音色、唯一無二のグルーブが聴く者の心をとらえて離さない、日本屈指のギタリスト。「ショーロクラブ」リーダー。ナラ・レオン等多くの来日ブラジル人アーティストとセッションを重ねた後、ブラジルで活動。帰国後ショーロクラブ、コーコーヤという2つのユニットのリーダーとして活動のかたわら、EPO、比屋定篤子、アン・サリー、桑江知子、畠山美由紀、手塚葵、鈴木重子、純名里沙、小松亮太等のプロデュース、レコーディング、アレンジ等多方面で活躍中。3月にインスト作品集「PLATAFORMA」発表。多数の楽曲を作曲し、各共演歌手やジョイス等ブラジルのアーティストとの共作もCD化されている。www.sasa-g.com

沢田穠治

ChoroClubのベーシストでありながら、様々な楽器を愉しむ。その活動は幅広く、ジャンルにとらわれない活動が続けながら様々なアーティストのプロデュースや映画、アニメ、ドラマなどの音楽制作なども多い。近年の作品にはアントニオ・カルロス・ジョビンの作品集「Canta Jobim」、2011年の震災を受け止めて音楽として昇華した「NO NUKES JAZZ ORCHESTRA」、「武満徹ソングブック」等、最近ではジャズギタリスト馬場孝喜「Gray Zone」、日本初録音となるジョージ・クラム作曲『マクロコスモス II』や畠山美由紀「歌で逢いましょう」などをプロデュース。アレンジャーとして今までおおたか静流、川本真琴、フィッシュマンズ、忌野清志郎、太田裕美、バッファロー・ドーター、上間綾乃、松下奈緒などほか、多数手がける。活動においてはアルゼンチンやブラジルの音楽家からの信頼もあつく、レコーディングやセッションを重ねている。直近でのリリースでは高木正勝、渡辺亮、馬場孝喜など京都ゆかりの音楽家と共に制作した「Closeness Ensemble of Kyoto / WaBaSaTa」が song x jazz からリリース。